

DOWA

**2011年度中間期
決算補足資料**

2011年11月9日

DOWAホールディングス株式会社

経営成績の概要

単位:億円

	2010年度 実績		2011年度 見込		増減			
	上期実績	通期実績	上期実績	通期見込	上期		通期	
売上高	1,810	3,798	1,889	3,900	79	4%	102	3%
営業利益	140	229	108	220	△ 32	△ 23%	△ 9	△ 4%
経常利益	145	233	98	220	△ 47	△ 32%	△ 13	△ 6%
当期純利益	75	85	47	110	△ 28	△ 37%	25	29%

- 東日本大震災により、製錬所を中心に東北地区の拠点の操業が影響を受けた。小坂製錬、秋田製錬は4月、小名浜製錬は7月にそれぞれ稼動再開したが、地金生産は前期比減となった。
- 上期における震災の影響は、受注減や差量収入の減、小名浜製錬の操業停止による持分法損益の悪化により、経常利益段階では約△31億円の減益。さらに、特別損失として約7億円の計上があり、税引前利益段階で約△38億円の影響と試算。
- 加えて、前年度は製錬部門の一時的な半製品売却益があったこともあり、営業利益、経常利益とも前年比では減益となった。
- 一方、第1四半期に落ち込んだ自動車関連製品は、第2四半期に回復し、震災前を上回る水準となっている。
- 下期は電子材料関連に減速感が現れている。また相場環境も厳しく、為替は円高(77円/\$)、地金価格の下落も織り込んだうえで、通期の経常利益は、ほぼ前年度並みの220億円を見込む。

主要製品 販売・生産・処理量実績

		2010年度 実績				2011年度 上期実績	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
環境・ リサイクル	廃棄物処理量	100	98	107	98	106	99
	花岡土壌処理量	100	87	174	139	99	90
	家電リサイクル処理量	100	116	130	110	89	93
製 錬	銅生産量(小坂・小名浜)	100	95	88	79	9	67
	亜鉛生産量(秋田)	100	57	80	68	85	66
電子材料	化合物半導体	100	103	98	80	76	95
	LED	100	101	106	102	121	120
	銀粉	100	113	114	101	122	99
金属加工	伸銅品	100	94	93	97	80	97
熱 処 理	熱処理加工	100	106	110	107	90	114

※2010年度1Qを100として指数化

損益計算書

単位:百万円

	2010年度 上期			2011年度 上期			比較増減		
	第1四半期	第2四半期	累計	第1四半期	第2四半期	累計	第1四半期	第2四半期	累計
売上高	94,603	86,446	181,049	93,270	95,637	188,907	△ 1,332	9,190	7,857
売上原価	77,859	75,926	153,785	81,682	82,859	164,542	3,823	6,932	10,756
売上総利益	16,743	10,520	27,264	11,587	12,778	24,365	△ 5,156	2,257	△ 2,898
販売費及び一般管理費、開発研究費	6,662	6,565	13,227	6,696	6,840	13,536	33	274	308
営業利益	10,081	3,954	14,036	4,891	5,937	10,829	△ 5,190	1,983	△ 3,207
営業外収益	1,646	1,153	2,799	911	700	1,611	△ 734	△ 453	△ 1,187
（受取利息及び受取配当金）	(415)	(38)	(454)	(352)	(34)	(386)	(△ 63)	(△ 4)	(△ 67)
（持分法投資利益）	(725)	(586)	(1,311)	(0)	(0)	(0)	(△ 725)	(△ 586)	(△ 1,311)
（その他の収益）	(505)	(528)	(1,033)	(559)	(665)	(1,225)	(54)	(137)	(191)
営業外費用	1,095	1,162	2,257	1,874	731	2,606	779	△ 431	348
（支払利息）	(596)	(560)	(1,157)	(510)	(493)	(1,004)	(△ 85)	(△ 66)	(△ 152)
（持分法投資損失）	(0)	(0)	(0)	(911)	(△ 214)	(696)	(911)	(△ 214)	(696)
（その他の費用）	(499)	(601)	(1,100)	(453)	(451)	(905)	(△ 45)	(△ 149)	(△ 195)
経常利益	10,632	3,945	14,578	3,928	5,906	9,834	△ 6,704	1,960	△ 4,743
特別利益	86	38	124	391	88	480	305	50	355
（固定資産売却益）	(3)	(7)	(10)	(6)	(11)	(17)	(3)	(4)	(7)
（投資有価証券売却益）	(38)	(0)	(38)	(0)	(0)	(0)	(△ 38)	(0)	(△ 38)
（補助金収入）	(0)	(14)	(14)	(342)	(0)	(342)	(342)	(△ 14)	(328)
（その他）	(44)	(16)	(60)	(42)	(77)	(119)	(△ 2)	(60)	(58)
特別損失	235	1,440	1,676	1,084	538	1,623	849	△ 902	△ 53
（固定資産除却損）	(53)	(83)	(136)	(166)	(78)	(245)	(113)	(△ 4)	(108)
（投資有価証券評価損）	(14)	(1,093)	(1,107)	(0)	(250)	(250)	(△ 14)	(△ 842)	(△ 857)
（減損損失）	(0)	(59)	(59)	(25)	(79)	(104)	(25)	(19)	(45)
（災害損失）	(0)	(0)	(0)	(607)	(4)	(611)	(607)	(4)	(611)
（その他）	(168)	(204)	(372)	(285)	(125)	(410)	(117)	(△ 78)	(38)
税金等調整前当期純利益	10,483	2,543	13,026	3,235	5,456	8,691	△ 7,248	2,913	△ 4,334
法人税等	3,172	1,189	4,361	1,763	1,900	3,663	△ 1,409	710	△ 698
少数株主損益	787	306	1,094	123	137	261	△ 664	△ 168	△ 832
当期純利益	6,522	1,047	7,570	1,347	3,418	4,766	△ 5,174	2,371	△ 2,803

連結決算 前年比(セグメント別・上期)

単位:億円

	2010年度上期			2011年度上期			比較増減			売上高、営業利益増減の内訳																																																															
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益																																																																
環境・リサイクル	370	12	12	442	13	10	71	1	△ 1	ウェステック(中間廃棄物処理)部門は、エコシステム山陽やエコシステム秋田で処理量を増やし増収(3億円)、増益(1億円)。土壌処理は不動産取引が低調な市場環境であるが、現地処理に注力し増収(3億円)、増益(1億円)。リサイクルは家電リサイクルが堅調持続し前年並みとなった。																																																															
製錬	904	52	64	766	27	24	△ 137	△ 24	△ 39	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">営業利益 前期比</th> <th>億円</th> </tr> <tr> <th></th> <th>差量</th> <th>為替・条件</th> <th>時価・簿価差</th> <th>時価評価</th> <th>半製品転売</th> <th>その他</th> <th>計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>銅</td> <td>1</td> <td>△ 2</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>△ 14</td> <td>7</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レアメタル</td> <td>△ 11</td> <td></td> <td></td> <td>△ 1</td> <td></td> <td>△ 1</td> <td>△ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛</td> <td>△ 5</td> <td>△ 2</td> <td>3</td> <td>△ 9</td> <td>△ 2</td> <td>△ 4</td> <td>△ 19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>共通</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>△ 15</td> <td>△ 4</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>△ 16</td> <td>3</td> <td>△ 24</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	営業利益 前期比								億円		差量	為替・条件	時価・簿価差	時価評価	半製品転売	その他	計		銅	1	△ 2	2	12	△ 14	7	6		レアメタル	△ 11			△ 1		△ 1	△ 12		亜鉛	△ 5	△ 2	3	△ 9	△ 2	△ 4	△ 19		共通						1	1		営業利益	△ 15	△ 4	5	3	△ 16	3	△ 24	
営業利益 前期比								億円																																																																	
	差量	為替・条件	時価・簿価差	時価評価	半製品転売	その他	計																																																																		
銅	1	△ 2	2	12	△ 14	7	6																																																																		
レアメタル	△ 11			△ 1		△ 1	△ 12																																																																		
亜鉛	△ 5	△ 2	3	△ 9	△ 2	△ 4	△ 19																																																																		
共通						1	1																																																																		
営業利益	△ 15	△ 4	5	3	△ 16	3	△ 24																																																																		
電子材料	338	39	40	480	29	32	142	△ 9	△ 7	LD、LEDなど半導体需要がやや落ち込み、Ga・In素材、化合物半導体が減販。この結果半導体部門は減収(△6億円)減益(△2億円)。電子材料は太陽電池用途向けなど銀粉の販売量は伸ばし、また銀建値上昇により大幅な増収(148億円)の一方、償却費や研究費負担増により減益。また機能材料はユーザーの罹災によるサプライチェーンの混乱の影響もあったものの、前年度並みの利益を確保した。																																																															
金属加工	373	26	26	390	22	23	17	△ 4	△ 2	金属加工部門は、震災による自動車生産減や半導体関連の需要減を受け伸銅品の販売量が減少。銅建値上昇により増収(13億円)も、減販により減益(△4億円)。めっき部門は、シェア拡大を図り、ほぼ前年度並みの利益を確保した。サーマルデバイス(回路基板)部門は、外需含め産業機械や電鉄需要中心に堅調に推移。歩留まりなど生産性改善も図り、増収(2億円)増益(0.5億円)となった。																																																															
熱処理	77	5	5	92	9	8	14	3	3	震災による自動車生産減の影響により、熱処理加工部門では処理量が減少し、減収(△3億円)減益(△3億円)。工業炉は外需中心に堅調に推移し、一部前倒し案件もあり増収(17億円)増益(6億円)であった。																																																															
その他 全社・消去	△ 253	3	△ 2	△ 283	5	△ 2	△ 29	1	0																																																																
合計	1,810	140	145	1,889	108	98	78	△ 32	△ 47																																																																

経常利益 増減要因分析

(セグメント別・上期 前年比)

単位: 億円

2011年度上期実績－2010年度上期実績	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
為替・金属価格、買鉱契約の変動による影響		△ 4					△ 4
払出原料 差損益(ヘッジ損益、低価法含む)		8		2			10
実収差量(価格差)		4					4
為替・金属価格相場変動による影響 計		8		2			10
実収差量(量差)		△ 19					△ 19
需要変動による受注増減ほか	2		△ 4	△ 6	3		△ 6
事業環境の変化 計	2	△ 19	△ 4	△ 6	3		△ 24
減価償却費の増減額	2	1	△ 3	1	△ 0		2
その他固定費の増減額	△ 2	1	△ 1		0		△ 2
その他(半製品転売他)	△ 0	△ 17	0	0	0	3	△ 13
持分法損益	△ 3	△ 14	△ 1	△ 0		△ 2	△ 20
その他 計	△ 3	△ 29	△ 4	1	0	0	△ 33
合 計	△ 2	△ 40	△ 8	△ 2	3	0	△ 47

2011年度連結決算見込

単位：億円

	2010年度 実績	2011年度 見込	増減
売上高	3,798	3,900	102
営業利益	229	220	△ 9
経常利益	233	220	△ 13
当期純利益	85	110	25

為替、金属価格

	2010年度		2011年度		<参考>直近
	上期平均	下期平均	上期平均	下期前提	10月平均
為替：(¥/\$)	89.0	82.5	79.8	77.0	76.7
銅：(\$/t)	7,135	9,144	9,072	7,000	7,348
亜鉛：(\$/t)	2,020	2,355	2,240	1,900	1,859
インジウム：(\$/kg)	547	545	732	650	620

2011年度下期 前提条件と感応度 (営業利益／半期)

単位: 百万円/半期

	前提条件	変動幅	感応度 (差量・原料条件)
為替	77.0 円/\$	±1 円/\$	170
銅	7,000 \$/t	±100 \$/t	20
亜鉛	1,900 \$/t	±100 \$/t	150
インジウム	650 \$/kg	±100 \$/kg	200

※ 感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結決算見込 前年比較(セグメント別)

単位: 億円

	2010年度実績			2011年度見込			比較増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境 リサイクル	797	28	28	880	49	55	83	20	26
製錬	1,888	51	62	1,650	34	38	△ 238	△ 17	△ 24
電子材料	705	71	74	930	60	63	224	△ 11	△ 11
金属加工	758	54	53	770	50	51	11	△ 4	△ 2
熱処理	169	14	13	193	19	18	23	4	4
その他 全社・消去	△ 519	9	1	△ 523	8	△ 5	△ 3	△ 1	△ 6
合計	3,798	229	233	3,900	220	220	101	△ 9	△ 13

貸借対照表(連結決算)

単位:百万円

科 目	2011年3月末	2011年9月末	比較増減	科 目	2011年3月末	2011年9月末	比較増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	167,453	166,841	△ 611	流動負債	124,232	123,851	△ 381
現金・預金	17,231	5,990	△ 11,241	支払手形・買掛金	33,367	32,013	△ 1,354
受取手形・売掛金	55,484	51,844	△ 3,640	短期借入金	54,290	63,647	9,356
棚卸資産	79,791	89,094	9,302	社債(一年内)	-	-	-
繰延税金資産	6,605	4,133	△ 2,472	未払法人税等	2,732	1,794	△ 937
その他流動資産	8,755	15,877	7,121	地金リース債務	11,986	8,988	△ 2,997
貸倒引当金	△ 416	△ 97	318	その他流動負債	21,855	17,408	△ 4,447
固定資産	172,708	170,270	△ 2,437	固定負債	102,143	95,697	△ 6,446
有形固定資産	104,101	104,420	318	社債	10,000	10,000	-
無形固定資産	8,099	8,200	101	長期借入金	73,829	66,860	△ 6,969
投資有価証券	52,315	49,497	△ 2,818	退職給付引当金	10,637	10,444	△ 192
繰延税金資産	5,542	5,596	53	繰延税金負債	1,888	2,015	126
その他の投資	2,852	2,681	△ 171	その他固定負債	5,788	6,377	588
貸倒引当金	△ 204	△ 126	77	(負債合計)	226,376	219,548	△ 6,827
				(純資産の部)			
				株主資本	105,188	106,927	1,739
				資本金	36,437	36,437	-
				資本剰余金	26,362	26,362	-
				利益剰余金	48,152	49,893	1,740
				自己株式	△ 5,763	△ 5,765	1
				評価換算差額等	1,654	3,133	1,478
				その他有価証券評価差額金	5,024	2,846	△ 2,178
				繰延ヘッジ損益	△ 865	2,708	3,574
				為替換算調整勘定	△ 2,504	△ 2,421	82
				少数株主持分	6,942	7,502	559
				(純資産合計)	113,785	117,563	3,778
資産合計	340,161	337,111	△ 3,049	負債・純資産合計	340,161	337,111	△ 3,049
				有利子負債	138,119	140,507	2,387
				現金・預金	17,231	5,990	△ 11,241
				実質残高	120,888	134,517	13,628
				自己資本比率	31.4%	32.6%	1.2%
				R O A	7.0%	5.8%	△ 1.2%

連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	2010年 上期 実績	2011年 上期 実績	増 減
I. 営業キャッシュフロー			
税引前当期利益	13,026	8,691	△ 4,334
調整項目（非キャッシュ）			
減価償却費	8,796	8,703	△ 92
持分法投資損益	△ 1,311	696	2,008
事業転換、減損損失	-	-	-
有証、固定資産除・売却損益	194	335	141
投資有価証券評価損	1,069	250	△ 818
引当金の増減額	△ 1,632	△ 310	1,321
利息（受取-支払）、配当金	54	1,602	1,548
法人税等	△ 1,481	△ 2,777	△ 1,296
その他	436	△ 1,704	△ 2,140
PL項目合計	19,152	15,489	△ 3,662
資産・負債の増加減少			
売上債権、仕入債務	5,701	1,977	△ 3,724
棚卸資産の増減	△ 6,243	△ 8,998	△ 2,754
その他	△ 3,502	△ 8,602	△ 5,099
BS項目合計	△ 4,045	△ 15,623	△ 11,578
（合計）	15,107	△ 133	△ 15,240

フリーキャッシュフロー 7,712 △ 9,138 △ 16,851

	2010年 上期 実績	2011年 上期 実績	増 減
II. 投資キャッシュフロー			
設備投資	△ 7,394	△ 9,004	△ 1,610
有価証券売却・取得	△ 1,261	△ 2,671	△ 1,409
貸付金	157	20	△ 137
固定資産売却	44	43	-
その他	△ 58	1,699	1,758
（合計）	△ 8,512	△ 9,913	△ 1,400
III. 財務キャッシュフロー			
借入金・社債増減	△ 15,320	2,458	17,778
自己株式取得・株式発行	25	△ 1	△ 27
配当金	△ 3,149	△ 3,168	△ 19
その他	△ 212	△ 234	△ 21
（合計）	△ 18,656	△ 945	17,710
現金等に係る換算差額	△ 55	△ 73	△ 18
現金等の増加	△ 12,117	△ 11,066	1,050
（新規連結、連結除外）	164	239	75
現金等の期首残高	27,115	16,741	△ 10,373
現金等の期末残高	15,162	5,914	△ 9,247

（参考）

有利子負債残高 134,336 140,507 6,170

投資と減価償却費の推移

単位:億円

	2009年度実績			2010年度実績			2011年度上期実績			2011年度見込		
	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	37	3	41	68	3	71	35	2	37	61	6	67
製 錬	76	8	84	51	8	59	14	3	17	30	7	38
電 子 材 料	7	22	29	35	24	60	20	14	35	33	30	63
金 属 加 工	6	3	10	11	3	15	8	1	10	36	3	40
熱 処 理	5	2	8	22	2	24	30	1	31	38	2	41
全社、その他	4	0	4	1	0	2	3	0	3	5	2	7
合 計	139	40	180	191	42	234	113	23	136	205	52	258

減価償却費

単位:億円

	2009年度	2010年度	2011年度		
			上期実績	下期見込	年度見込
環境・リサイクル	47	51	22	28	50
製 錬	71	65	29	30	59
電 子 材 料	21	20	12	15	27
金 属 加 工	32	26	11	14	25
熱 処 理	15	15	7	9	16
全社、その他	5	4	2	2	4
合 計	192	184	84	99	183

2011年度の主な設備投資、株式投資

- 環境・リサイクル : エコシステム山陽 微量PCB処理施設建設
- 製 錬 : スズ、アンチモン回収設備建設
- 電 子 材 料 : キャリア粉増強
- 金 属 加 工 : DOWAメタニクス 酸洗ライン建設
- 熱 処 理 : インド・ハイテンプ社経営権取得